

国際ロータリー第2660地区  
ガバナー

## 大谷 透



横山守雄直前ガバナーは地区W C S分野での長年に亘る活動を経験に加え、ガバナー補佐の経験者でもあるだけあって、国内外のロータリー事情に精通されており、地区の各委員会や各クラブの問題点の把握がはやく、また、英語やITも自在に扱われるので、行動や反応が早く、私などはGN、GE時代を通じて、頼り切っていた気がしています。親切にいろいろとご指導くださり、岩田、新谷時代に敷いてくださったCLP・DLPの路線をしっかりと軌道に乗せ、それを後継者が脱線させる事なく運行できるように、ガバナー補佐会議へのオブザーバー出席や各地区委員会との予算審議の場への陪席など、多くの学ぶべき機会も整えてくださり、感謝する事ばかりです。受け取ったバトンはしっかりと次の後継者に引き継ぐのが責務と心得て、努力いたします。

横山直前ガバナーはDK Lee RI会長のテーマ「夢をかたちに」のもとに、特に「子供たちの夢を大切に」した活動にわれわれのエネルギーを向けるように指導され、同時に現在のロータリーに最も必要なものを見抜き、①職業倫理の向上、②各クラブ活性化のための将来計画の作成、③地区のスリム化、に取り組みられました。

これらは重要な第2660地区の長期計画として引き続き強調して行きたいと考えています。

また、前年度のフランス第1770地区とのGSEなどは早くから準備をし、チームメンバーの募集などを行うことにより、優れたチームを送り出す事ができ、地区全体のGSEに対する理解や関心を深める事を実証していただいたばかりでなく、私の年度のGESとして、テキサス第5870地区との橋渡しまでしていただき、今年度GSEプログラム実施の楽しみへと導いてくださった事も感謝です。

やっとガバナー職を終えられ、ほっと一息といったところでしょうが、これからも直前ガバナーとして地区の研修委員会のリーダー役を引き受けていただいた事も感謝です。

これからも末永く第2660地区の指導者の一人として元気で活躍して下さる事をお願い致します。

横山守雄直前ガバナーの優れたガバナーシップに心からの敬意を表し、感謝の言葉といたします。